

Dialogue 15 Asking about someone's ability to do something -できるかをたずねる-

練習問題の正解と解説

1 会話を聞いて、答えを選んでみましょう。

① **Kei can speak English.** (ケイは英語が話せます。)

A **Yes.** (はい。)

B **No.** (いいえ。)

正解：A **Yes.** (はい。)

解説：ハインリックの⑥“So you can speak Japanese and English?”

「それじゃ日本語と英語が話せるの？」という質問に対して、

ケイは⑦“Well, sort of.”「まあ、そんなとこかな。」と答えています。

そのことからケイは英語が話せることが分かります。よって正解はA **Yes.** (はい。) となります。

■ 「主語は～することができます。」と技術や能力について述べる時は

“主語 can 動詞の原形+ (目的語).”を使います。

「主語は～することができますか？」と技術や能力についてたずねる場合は、

“Can 主語 動詞の原形+ (目的語) ?”を使います。

また“主語 can 動詞の原形+ (目的語).”という語順でも、会話では文末を上がり調子で発音すると質問文になります。

② **Heinrich can speak German.** (ハインリックはドイツ語が話せます。)

A **Yes.** (はい。)

B **No.** (いいえ。)

正解：A **Yes.** (はい。)

解説：ハインリックは⑬“I can speak English, French and German.”

「英語と、フランス語と、ドイツ語が話せるよ。」と言っています。

よって正解はA **Yes.** (はい。) となります。

③ **Heinrich cannot speak Japanese.** (ハインリッックは日本語が話せません。)

A **Yes.** (はい。)

B **No.** (いいえ。)

正解 : B **No.** (いいえ。)

解説 : ハインリッックは⑭“I can also speak some Japanese.”

「それから日本語も少し (話せるよ)。」と言っています。

従って「ハインリッックは日本語が話せない。」というのは間違っているので、正解は B **No.** (いいえ。) となります。

2 あなたの場合ならどうかを、答えてみましょう。

できることなら “Yes, I can.” できないことなら “No, I can’t.” と言ってみましょう。

① **Can you swim?** (あなたは泳げますか?)

正解例 : “Yes, I can.” 「はい、私はできます。」

“No, I can’t.” 「いいえ、私はできません。」

解説 : 「あなたは～することができますか？」と技術や能力についてたずねる時は

“Can you **動詞の原形+ (目的語)?**” を使います。

この質問には “Yes, I can.” 「はい、私はできます。」

または “No, I can’t.” 「いいえ、私はできません。」と答えます。

また “Can you...?” 「～できますか？」の代わりに

“Do you know how to...?” 「どうやって～するか知っていますか？」を用いることができます。

例) “Do you know how to drive a car?”

「あなたはどうやって車を運転するか知っていますか？」

② **Can you ride a bicycle?** (あなたは自転車に乗れますか?)

正解例 : “Yes, I can.” 「はい、私はできます。」

“No, I can’t.” 「いいえ、私はできません。」

解説 : この質問には “Yes, I can.” 「はい、私はできます。」

または “No, I can’t.” 「いいえ、私はできません。」と答えます。

日常の自由な会話では“**Yes.**”/“**No.**”だけで答えても構いません。

③ **Can you speak French?** (あなたはフランス語が話せますか?)

正解例：“**Yes, I can.**”「はい、私はできます。」

“**No, I can't.**”「いいえ、私はできません。」

解説：ある言語を話せるかどうかたずねる場合は“**Can**” より“**Do**”を用いるのが普通です。

“**Do you speak French?**”「あなたはフランス語を話しますか？」で

“**Can you speak French?**”「あなたはフランス語が話せますか？」と同じ意味になります。

答える時は“**Well, sort of.**”「まあ、いくらかは。」や、

“**I can speak some French.**”「私はフランス語が少し話せます。」などいろいろな言い方ができます。